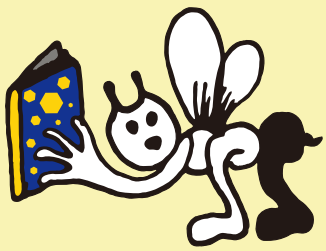
《令和8年度学生短歌コンクール受賞作》



中学生の部【入選】

ラムネ瓶透かして覗く海の青泡の重なり消えてゆく夏　　松ケ枝中学校　２年　佐々木結望

葉の裏の金平糖似の虫瘤は小さな命の子守りシェルター　　菁園中学校　２年　佐藤佳織

君と僕どちらが高く跳べるのかわからないから今決めようよ　松ケ枝中学校　２年　鈴木寛斗

中学生の部【佳作】

ネットの向こうコートの中心この一球にすべての熱量をそそぐラブオールプレイ

松ヶ枝中学校　２年　河原日向

初夏の夜友と走った暗い道月のひかりが目指した方に　　西陵中学校　２年　中岡恭佑

給料も休暇も何もありません別にいいです　ＡＩなんです　　松ケ枝中学校　３年　花田獅温

大学生の部【入選】

冷えたドア　パンの欠片と　ココアの澱み　おかえりなさいが　今は聴きたい

小樽商科大学　２年　櫻庭詩菜

やりきった地球が今日で終わりでも歯みがきをして九時には眠る

小樽商科大学　４年　山内 亮

大学生の部【佳作】

「次はいつ？」 返事かき消す　雪と音　夕方五時と　別れの報せ

国立小樽海上技術短期大学校１年　海技太郎

飛行機で　各地を巡り　尽きた金　舐めるごま塩　足るを知る夏

国立小樽海上技術短期大学校１年　菅野泰平